

VOICE

[ヴォイス]

Vol. 01
2012 SPRING
March. April. May. June

創刊号
特集

新病院開院1周年記念

おがわ よしたか にな ひでき
小川嘉誉理事長 × 丹羽英記院長対談

診療科紹介／急性腹症科
クローズアップ／“初診”受付
なんでもQ&A／こういう時はどうしたらいいの？
連携クリニック／横山医院・天野医院
My OFF Time／研修医 中村 真子
Happy Recipe／春のつぼみを食べ
ほっ…Time／おすすめ本・私のお気に入り
INFORMATION



1949 (昭和24) 年10月



大阪市西区九条に21床の病院を開設。昭和25年のジェーン台風上陸の際には、被災地区救護活動に参加。写真は昭和26年、旧病院の玄関と往診兼患者輸送用のダットサン。この年の2月、労災保険医療機関指定を受けました。

1969 (昭和44) 年 7月



米国で人類が初の月面着陸に成功した1969年、総合病院の名称承認を受け、境川に新病院が竣工。1978年には脳神経外科を設置しました。1981年9月には東館竣工により162床増床し、400床の病院に大きく変貌しました。

2011 (平成23) 年 3月



西区九条南に新病院開院、大阪ドームと直結しています。災害時の救急医療の拠点となる災害拠点病院として指定を受けました。緩和ケア病棟を新設し、7月より放射線治療という最先端医療も提供しています。

since 1949

丹羽 多根総合病院の強みは外科系です。以前より治療実績は広く知られていますが、特に新病院に



導入したのも実は大阪で一番早かったんですよ。もちろん、新病院になって最新の設備も整えました。例えば、丹羽院長が中心で行っている「日帰り手術センター」の充実。6階のほとんどを専用のフロアとしました。センターは全国に先駆けて平成10年(1998年)に開設したのですが、これまでに手術件数は1万2千例を超えています。それから救急医療の充実。1階のスペースのほとんどを使い、救命救急センター並みの救急外来を設けました。また、24時間365日断らない「急性腹症科」(本誌P3参照)を立ち上げるなどソフト面での体制を強化しています。

小川 私たちは、ここで終わりというものはないと思っています。着任時よりこの地にメディカルセンターをつくりたかったです。きつこう会全体で、理想に近いものが出来つつあると思っていますが、これからも地域の方々に安心していただける病院づくりはもちろん、患者様のことを第一に考えた病院でありたい、と思っています。

これからの多根総合病院の目標は？

なつてがん治療の充実が図られました。5つある手術室は、全ての手術が安全で的確にできるように全室Wモニターが備えられています。昨年3月には、大阪府のがん拠点病院に指定され、緩和ケア外来・化学療法室を設けたのに加え、最上階の約半分を緩和ケア病棟にしました。さらに放射線治療科も新設し、高精度放射線治療センターも別棟にオープンしています。スタッフは、300床クラスの民間病院では多い15名の外科医がいて、外科手術件数も大阪で1、2を争っています。しかし、これで満足するのではなく、医療の質の充実をスタッフ全員で行っています。



YOSHITAKA OGAWA

創刊号集 創特

”自分の家族を治療・入院させたい”と 思える病院づくり

小川嘉誉理事長×丹羽英記院長対談

小川嘉誉理事長(以下、小川) 先代の多根要之助理事長が昭和24年(1949年)に大阪市西区九条に開院したのが始まりです。その後、昭和43年(1968年)に西区境川に移った際に総合病院として開院しました。民間病院としては初めて全館冷暖房や自家発電装置を備えた、当時としては最新鋭の病院だったのです。しかし、建物も設備も老朽化してきたので、10年以上に及ぶ構想を経て、昨年、移転・新築を行いました。現在、社会医療法人きつこう会では、8つの関連施設で、健康管理から急性期・回復期・慢性期医療、在宅医療、そして介護まで一貫した医療サービスを提供しています。

多根総合病院の歴史や新病院について教えてください。

2011年3月1日、京セラドーム大阪の横に多根総合病院の新病院が開院しました。それから約1年……。地元の方はもちろん、遠方から受診される方も増え、患者様の数が約1.6倍にもなる病院となりました。今回は、社会医療法人きつこう会の小川嘉誉理事長、多根総合病院の丹羽英記院長に新病院の現状やこれからのことについてお話をうかがいました。

多根総合病院を預かる院長として責任重大ですね。

その中でも多根総合病院は、中核を担う重要な病院であるため、国内だけでなくアメリカへも病院視察に行き、今の時代に合う質の高い急性期病院づくりを目指しました。 昨年3月11日、東日本大震災が発生し、医療機関に関しても様々な意見、必要性が出てきています。私は、震災以前から災害や救急ということを考え、緊急時に中心となる病院も目指したいと考えていました。そのため計画当初から免震構造にするなど、災害時でも患者様を受け入れられる施設にしました。万一の災害時には避難場所となる京セラドーム大阪との間に連絡用デッキを設けるなど各所に工夫がなされ、昨年5月には「災害拠点病院」にも指定されました。

丹羽英記院長(以下、丹羽)

そうですね。理事長とは私が大阪大学の研究室に在籍していた頃からおつきあいで、かれこれ25年以上になります。理事長がハード面を充実させ、院内のことは、かなり任せてくれるので、私は医師や看護師、スタッフ教育などソフト面の

長い年月をかけて今の多根総合病院がつけられているんですね。

充実、質の高い医療技術に注力してきました。開業時から理念を私なりに踏襲し、「自分の家族を治療・入院させた病院に」をモットーに掲げています。おかげ様で昨年は、研修医にも人気の病院となりました。

小川 そうです。私が院長として病院に来てからも、20年以上になりますね。多根病院はその当時からハード面では定評があり、MRI(核磁気共鳴画像装置)を

丹羽 先に申し上げたように私のコンセプトは「自分の家族を治療・入院させたい病院に」です。自分の家族を入院(受診)させるならばどうありたいか？スタッフがホスピタリティを持ち、かつ礼儀正しい、しかも最先端で最高の医療を目指す、そのような病院にしたいと思っています。どうぞ、今後ともよろしく願っています。



HIDEKI NIWA

クローズアップ “初診” 受付

Close up! 初めて訪れた方へ受付の流れについてご紹介します。



- ① 受診受付機/番号札をとる**
 - ・入口を入ってすぐ右手に機械があります。
 - ・紹介状をお持ちの方は紹介専用受付の②番窓口へ申込書・紹介状・保険証をお出しく下さい。
- ② 申込書・問診の記入**
 - ・入口を入ってすぐの記載台を利用し、記入してください。
 - ・紹介状をお持ちの方は問診は不要です。(泌尿器科を除く)
- ③ 初診窓口へ**
 - ・番号が呼ばれたら、申込書・問診・保険証を①番初診受付へお出しく下さい。
- ④ 患者情報・保険登録**
 - ・窓口担当が申込書・保険証の情報を医事システムに登録します。
 - ・必要に応じて症状確認を行い、各診療科へご案内します。
- ⑤ 診察・検査**
 - ・『本日のご予定』を印刷し、各受付窓口へご案内します。
- ⑥ 会計受付**
 - ・患者様より『本日のご予定』を預かり、計算担当者へ渡します。
- ⑦ 自動精算機**
 - ・計算担当が会計計算を行います。
 - ・『本日のご予定』にある番号が会計受付前のモニターに表示されます。
 - ・自動精算機または⑥番会計受付にて精算していただけます。
- ⑧ お薬・処方箋引換**
 - ・領収証右側に引換番号があります。
 - ・初診窓口前のモニターに番号が表示されたら、⑧番窓口にて引換していただけます。

教えてなんでもQ&A


相手の立場になって考えることを常に意識しています。わからない事などあれば、遠慮なくお声掛けくださいね。

Q. こういう時はどうしたらいいの?

Q. 保険証を忘れた場合はどうしたらいいですか?

Q. 両替はできますか?

Q. どの診療科を受診すればいいですか?



いまい かずこ
今井 香津子 (平成22年8月入職)

A まずは、自費で精算していただけます。後日、健康保険証をお持ちいただければ再度精算して、差額を返金いたします。

A 1Fエスカレーター横に両替機が設置してあります。両替機で両替が可能なのは1,000円と500円です。どちらも100円に両替します。5,000円以上の高額紙幣の両替は会計受付で対応します。

A 1Fフロアには医療相談を担当する看護師がいます。症状の聞き取りをさせていただき、各診療科へご案内しています。急を要する場合は救急外来の看護師と連携して迅速に対応するようにしています。

診療科紹介

急性腹症科

急にお腹が痛くなったらこちらへ。
24時間365日断らない日本初の診療科

2011年3月新病院の開院と同時に開設された「急性腹症科」。この診療科は、突然発症した腹痛を専門に取り扱う日本で初めての珍しい科なのです。今回は、専門として着任された急性腹症科の城田哲哉医師にお話をうかがいました。



急性腹症科とは?
急性腹症とは、急激な腹痛に対して、急性の経過をとるために緊急手術の適応か否かの迅速な判断を必要とする疾患群のことです。現在、外科の中心は悪性疾患、いわゆる「癌」の手術で、急性腹症は優先順位が低くならざるを得ず、救急車が受け入れを断られ、急性腹症の患者様がすぐに診療を受けられないという現状でもあるのです。しかし、急性腹症は、虫垂炎をはじめ腸閉塞や腹膜炎、消化管穿孔(食べたものが消化吸収されながら運ばれてゆく経路に穴が開く)など手遅れになると命に関わる病気も多いのです。そこで救急治療の設備が整い、経験豊富な外科スタッフが揃っている当院の特徴を生かして急性腹症科を新設しました。

腹腔鏡手術を導入
近年、手術創が小さく、回復も早い腹腔鏡手術を導入している病院が増えています。当院でも胃癌、大腸癌といった消化器癌はもちろん、急性腹症においても最新の設備を用い、その高い技術力で積極的に腹腔鏡手術を導入しています。

外科医師を中心に消化器内科など病院全体でサポート
急性腹症科は、私(城田医師)のほか、山口拓也医師も専門として従事していますが、24時間365日対応するため、院内の外科医師全員で診察・手術にあたっています。また、診察により手術が必要な場合は、消化器内科と連携して対応するなど病院全体でサポートしていると言っても過言ではありません。

さらに新病院は、1階の半分を救急センターが



占め、以前より格段に救急のスペースが広がりました。また、患者様をスムーズに移動させられるように救急外来から手術室への直通のエレベーターも設置しています。もちろん、手術室は最新の機器や設備を導入し、高度な医療での手術が可能です。

急性腹症科は、設備(最新の機器や装置)・技術(経験豊富な外科医)・環境(24時間365日断らない)を整え、地域の人々へ貢献したいと考えています。もし、急にお腹が痛くなったら、多根総合病院の急性腹症科を思い出してください。

本日開店

Happy Recipe

ハッピーレシピ

本日のレシピは

「春のつぼみを食す」

栄養科 野口 佳子 Yoshiko Noguchi



うまみもアップ! 栄養価もアップ! 旬の野菜を味わおう

色とりどりで、食事メニューに上手く活かしたい緑黄色野菜。見た目の色合いだけでなく、栄養素はカロテン、ビタミンC、葉酸を多く含んでおり、抗酸化作用や免疫力を高める、コラーゲンの生成を助ける、貧血予防などの効果が期待できると言われています。今回は、春だけ出回る旬の緑黄色野菜、菜の花を使った料理をご紹介します。緑色が濃く、つぼみがかたくしまつて花が開いていないもの、茎の切り口がみずみずしいものが、新鮮で食べごろです。つぼみが開いているものや、花が咲いているものはえぐみが強くなりますのでご注意ください!!

【菜の花のからしあえ】

材料(4人分) / カロリー(1人前) 約30kcal

- ・菜の花……1束
- ・塩……少々
- ・しょうゆ……大さじ1
- ・練りがらし……小さじ1/2
- ・砂糖……小さじ1/2
- ・だし汁……小さじ1

- ①菜の花は洗って、根元のかたい部分を5mmほど切り落とす。
- ②鍋にたっぷりの湯を沸かし、塩ひとつまみ入れ、菜の花を茎のほうから入れて1分ほど茹でる。
- ③水をはったボウルに取り出して冷まし、水気をしぼり、3~4cmの長さに切りそろえる。
- ④練りがらしに砂糖を加え、しょうゆ・だし汁で溶きのばす。
- ⑤④を茹でた菜の花とあえてできあがり。

【簡単ワンモアレシピ】

ブロッコリーのからしあえもおいしいです。小房に分けて水洗いしたブロッコリーを、塩ひとつまみを加えた熱湯で茹で、ザルにとって冷まし、④とあえたらできあがり。





ほっ...Time

おすすめ本 〈プリンセス・トヨミ〉

大阪人でよかった...と思える本です

昨年映画化もされた本書。大阪人としては見知った場所が登場し、さらに豊臣秀吉幕府であれば共感するところが満載。今から四百年程前、町人が中心であった大阪では、戦後の徳川のやり方に憤然とし、子孫を絶やされた豊臣家に同情したことから「大阪国」の基礎が築かれてゆきます。しかし、会計検査院の調査官たちがその歴史を明らかにし、修正しようと「大阪国」に接触してきて大騒動に...。思いつき楽しみ、最後にホロリとさせられます。

巻末の「なんだ坂、こんな坂、ときどき大阪」も幼なじみと話をしているような感じで楽しめます。

万城目学著／文春文庫

★ 私のお気に入り

副理事長／神経・脳卒中センター長 多根 一之 Kazuyuki Tane

ほのかな甘みの中に、ピリッとした辛さが抜群!!

インド料理・カレー専門店の「いずみカレー」。中でも私のお気に入りメニューは、大阪名物の牛すじ入り「牛すじオムレツカレー」とオリーブオイルでソテーした野菜がたっぷりトッピングされた「野菜どっさりカレー」です。九条本店のほか弁天町店、堺筋本町店もあります。ぜひ一度、足を運んでみてください。

いずみカレー九条本店
〒550-0023 大阪市西区千代崎2-8-9
お問合せ: 090-6672-7527
<http://izumi-curry.com/>

連携クリニック

天野医院
診療科目/内科・小児科





院長/天野 祥子 ※写真は院長のお父様。親子で協力しながら診察しております。

天野医院は、市営地下鉄西長堀駅に直結する大阪市立中央図書館の裏手にあります。昭和54年に開業し、往診も行うなど院長先生はじめ親子3人で協力しながら30年以上にわたり地域密着型の診察を行っています。上杉鷹山公の名言「為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」を座右の銘にして日々、診察にあたる院長先生。歴史に甘んじることなく、新しいことにもチャレンジすることを心がけているそうです。

〒550-0014 大阪市西区北堀江4-6-8
TEL: 06-6535-0475

横山医院
診療科目/整形外科・内科・リハビリテーション科





院長/横山 正博

横山医院は、JR大阪環状線大正駅から徒歩7分のところに位置し、多根総合病院からも徒歩15分という場所にあります。院長は以前、山歩きのご趣味をお持ちで、そのご経験から、“運動機能の低下を予防することが、充実した生活を送る上で大切だ”と実感し、理学療法も取り入れていることです。

「私は町医者です」という横山院長。その言葉通り、往診も行うなど“近隣の方々に密着した医院”であり続けるような心がけ診療されているそうです。

〒551-0001 大阪市大正区三軒家西2-16-24
TEL: 06-6555-2661

My OFF Time

マイ・オフタイム

このコーナーでは、先生方のオフタイムについてインタビューします。

現在、研修医2年目の中村真子先生の趣味はベース演奏で、大学時代から約8年間親しまれているそうです。昨年、院内で開催したクリスマスイベントでも同僚の先生をはじめ3人で参加されました。鑑賞された方もいらつしやるのではないのでしょうか？中村先生のベースへの思いなどをうかがいました。

—ベースをやるうと思っただきっかけは？

もともと楽器が大好きで、中・高校生の時に吹奏楽部に所属し、ブルートを演奏していました。ある時、某バンドの曲のベースの音に魅了されたのがきっかけです。

—なぜギターではなく、ベースに惹かれたのですか？

ベースの持つ陰ながら曲を支えているという感じが私自身と重なったのかもしれないですね。小中者で、表に立つというタイプではないので...。(笑)。

—仕事と趣味の共通点は？

表に立って目立つよりも、無くてはならない基盤(ベース)になりたいと思っています。麻酔科は目立たないですが、患者様の全身を預かるという基盤が共通点で、大変やりがいがあると感じています。4月から麻酔科に勤務しますので、よろしくお願いたします。



今年のクリスマスイベントにて



研修医
中村 真子 Naoko Nakamura
(2012年4月から麻酔科に勤務)

 **健康講座**

1・2月に多根総合病院で健康講座がおこなわれました。

◆2012年1月21日

『新しい日帰り手術センターで、できること』

講師:副院長・日帰り手術センター長 渡瀬 誠

◆2012年2月18日

『ゆったり呼吸・ゆったり瞑想-優しい気功教室-』

講師:脳教育協会 (IBRA JAPAN) 川崎 幸子 プレイントレーナー

多根総合病院では地域の皆様を対象に当院の医師による健康講座を開催しております。

症状や疾患に興味のある方、近隣にお住まいの方はお気軽にご参加ください。受講は無料、参加予約も不要ですので、当日直接会場へお越しください。

会場:多根総合病院 4階 講堂 時間:第3土曜日/午前10時~11時

費用:無料

健康講座開催日のお知らせは、院内掲示をご確認ください。ホームページ「多根総合病院健康講座」でも検索できます。

<http://www.tane.or.jp/guide/kenkou.html>

 **イベント報告**

12月には、多根総合病院でクリスマスイベントがおこなわれました。

- 12月16日 ハンドベル
- 12月17日 ゴスペル
- 12月19日 バイオリン演奏
- 12月20日 ピアノ演奏
- 12月21日 アロマクラフト・ハンドマッサージ
- 12月22日 研修医によるJazz Live



◆**スタッフから「こんにちは！」** 今回は、クローズアップのコーナーでもご紹介しました1Fフロアのスタッフが登場です。



やの まさひさ
矢野 雅久

外国語もお任せください!!

学生時代に学んだ語学力を活かし、外国人の患者様にも安心して来院いただける環境作り等、一人でも多くの患者様のサポートができるように心がけながら対応しています。質問・要望など何でもお気軽にお声掛けください。これからも、どうぞよろしく申し上げます。

平成23年10月入職 (担当:1F受付)



なかた ゆい
中田 唯

笑顔のキャッチボール!!

患者様に丁寧な案内・説明ができるよう日々心がけていますが、まだまだ勉強中です。私の顔を覚えていて声をかけて頂いたり、「ありがとう」と言われることがパワーの源です。これからも明るく笑顔を絶やさずに対応していきますので、どうぞよろしく申し上げます。

平成23年4月入職 (担当:1F受付)

 **ご意見BOX回答**

このコーナーでは、皆さまより頂きましたご意見について回答いたします。

- 入院中のご飯が日によって炊き方が違い、美味しくありません。ご飯が美味しい病院にしてください。
→早速、検証を行ないました。そこで、水の分量が少ない事と浸漬時間が短い事がわかりました。水の分量を約1割増し、浸漬時間を約2倍にしたところ適した炊き具合になりました。これからも、患者さまに美味しいお食事を提供出来る様、努力していきます。
- 外来の椅子が少なすぎます。
→状況に応じて椅子を配置する等、対応していきます。

社会医療法人 きつこう会

理 念	愛を原理とし、秩序を基礎とし、進歩を目的とす。
方 針	質の高い継続的な全人的医療を展開し、患者様に信頼される病院を目指す。
活動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.安全性 医療行為で患者様が害を受けることがあってはならない 2.有効性 患者様に恩恵とならない医療サービスを提供しない 3.患者様中心志向 個々の患者様の意思を尊重し患者様の要望に応える医療を提供する 4.適時性 待ち時間など診療の遅れをなくす 5.効率性 医療におけるあらゆる無駄を排除する 6.公平性 患者様によって医療の質が異なってはならない これらの目標を、職員、患者様、ご家族が一体となって推進する

編集後記

当院は2011年3月に新病院に移転し、そのちょうど1年後に病院広報誌を発行することができました。広報誌のネーミングにあたっては、病院の声、地域の声、患者さまの声キーワードに「VOICE」に決定しました。これからも、わかりやすく、親しみやすい多根総合病院を、いろいろな角度から皆さまにご紹介していきたいと思っております。

企画室広報課



〒550-0025 大阪市西区九条南1-12-21
Tel.06-6581-1071 Fax.06-6581-2520
[受付時間] 平日8:30~17:00 土曜日8:30~12:30
E-mail. info@tane.or.jp